

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
2018年3月号

第1回定例大分市議会開会

願い実現に全力でがんばります

2月26日、議会運営委員会が開かれ、大分市議会第1回定例会は、3月5日から26日の会期を決定しました。

3月14日から19日まで代表(総括)と一般質問、20日から23日は委員会審議、26日は各常任委員長報告、質疑、討論、採決で市議会は閉会となります。



(市政懇談会であいさつする福岡)

党議員団の総括質問は、3月14日(水)10時からです。斎藤ゆみこ議員が質問する予定です。一般質問は13日に質問日時の抽選が行われます。

私は、貧困打開の対策、公共交通対策、国保問題、原発・エネルギー対策などについて、質問する予定としています。

詳しい日程については、追ってお知らせします。ぜひ議会傍聴におこしてください。

市政懇談会で多数の意見・要望

2月10日(土)、党市議団主催の市政懇談会は、アートプラザ研修室で行われました。斎藤議員が12月市議会報告、岩崎議員が党議員団の取り組みや市民との共同した運動について、報告しました。



(質問に答える福岡)

市政懇談会では、子ども病院の拡充、JR駅無人化と減便、府内城復元、人口減少対策、ごみステーションの不適切ごみ排出、介護保険、教育無償化などの多くの意見・要望がだされました。私は、意見・質問・要望に答えました。

また非正規労働者の処遇改善対策などについて、自治体一般労働組合との懇談会もする計画をすすめています。

地域での市政報告会を計画してください。積極的に出向いていきます。

JR駅の無人化に抗議する集会



2月12日、だれもが安心して暮らせる大分県をつくる会の主催で開かれました。「JR駅の無人化計画の問題点について」、徳田靖之弁護士より基調

(コンパル多目的ホールにて) 提案。障害者・利用者から意見発表などがあり、JR九州への駅無人化・減便の撤回を申し入れることなどの行動提起がありました。日本共産党も26日には、JR九州本社への申し入れをおこないました。引き続き、市民の足を守れ、JR九州は交通事業者としての社会的責任を果たすよう求めています。

党全県議員研修会開かれる

2月15日、県委員会で開かれました。

党中央委員会自治体局次長の岡崎郁子氏より、「議員活動と議会活動」で基調報告を受けました。

私も国保や介護についての取り組みを報告しました。国保や介護、JR駅の無人化や減便問題などについても県下の市議会でも取り上げることなどが確認されました。詳しい資料も準備され、内容豊かな研修会となりました。

日出町へ選挙支援



(日出町大神の梅の花)

3月20日告示、25日投票の選挙です。現職の佐藤孝信町議と交代して、川辺ゆみこさんが町議会に初挑戦します。眞内井・大神地区の街頭宣伝ビラ配布をおこないました。突風・寒風の中、夕方までの支援となりました。

生活相談日誌

○1歳児の保育所入所 ○亡き父親のサラ金請求 ○孫の専門学校就学資金の貸し付け ○詐欺で土地をだまし取られる被害 ○ムクドリの糞被害など、たくさんの相談に対応しました。

暮らしや地域の要求をお寄せください

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6
546-4505 (FAX兼用)
携帯090-2714-5612

